株式会社亀岡工務店

主な活動場所：福島県福島市、会津若松市、南会津郡

主な取組

古材の再利用による 主な取組
二酸化炭素排出量の削減

8 働きがいも経済成長も　11 住み続けられるまちづくりを　12 つくる責任 つかう責任　13 気候変動に具体的な対策を　17 パートナーシップで目標を達成しよう

日本の伝統的な木造建築物である古民家。その場でリノベーションされて再度利活用されることが最も望ましいことであり、持続可能な循環型建築社会へ寄与します。

しかし、一方では、維持することが困難となり、やむを得ず解体されてしまったり、解体することもできず放置されてしまっているものもあります。

解体処分されれば、そこで使われていた多くの木材からはＣＯ2が発生してしまいます。

日本が世界に誇る伝統建築である古民家で使われていた、太い梁等、立派な木材を、後世に良い状態で残せるようにあらゆる手段を考えていきます。

例えば古材を海外に輸出し日本の文化とその国の文化を融合させ、新たな日本建築の普及を海外で展開します。

CO2の削減は勿論ですが、それにかかわる若者の育成、世界各国の技術者とのパートナーシップで、日本の伝統文化を世界に普及させます。

福島の木材を使ったこの取り組みは、福島だからハードルは高いですが、福島だから必ず達成したいと考えております。

2024年には、フランスのパリ日本文化会館にて、木材のリユースと大工さんの育成に関するシンポジウムを開催。現地の方々と多くの意見交換をさせて頂きました。今後も更なる木材リユースによるCO2の削減を進めてまいります。

【台湾に輸出されリユースされる福島の古材と木材】

【台湾、フランスに広がる、福島の古材、木材の再利用を目指すパートナーシップ】

〒960-2154　福島県福島市佐倉下字前3番地
【H P】https://kameokakoumuten.jp/
【TEL】024-593-1717
【MAIL】masaokameoka@gmail.com（担当：亀岡）